

第1回ジオパーク下仁田協議会学術部会（報告）

日時 令和元年5月12日（水） 午後1時00分

場所 下仁田町自然史館

所 属	氏名	出・欠		所 属	氏名	出・欠
群馬県立自然史博物館	高桑 祐司			群馬大学名誉教授	吉川 和男	
下仁田自然学校	中井 均				里見 立夫	
下仁田町歴史館	佐藤 実			下仁田町自然史館	中村 由克	
中小坂鉄山研究会	原田 喬			下仁田町自然史館	赤岡 明	
下仁田ジオパークの会	大河原 順次郎			下仁田町自然史館	関谷 友彦	

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4/28～5/11 の間にメールで協議事項についての意見を集約、5月12日（水）部会長と事務局と電話上で協議し、学術部会としての意見を決定しました。（メールでの議論のやり取りは添付資料）

1 開 会

2 報 告

1) 自然史館研究報告5号が出版されました（HPにて公開）

令和元年度学術奨励金の成果が掲載されています。

2) 菅原委員（群馬県立自然史博物館 学芸員）の部員辞退について

令和2年度から、菅原委員は日本ジオパーク委員会の委員になりました。それに伴い、ジオパーク審査の公平性、業務量の増大を考慮し、学術部会員を辞めることになりました。

3 協議事項

1) 令和2年度学術奨励金の選考について

本年度は下記の二件の応募があり、1件を条件付きで採択することにしました。(詳細は別紙)

令和元年 下仁田ジオパーク学術奨励金(まとめ)

	受付	タイトル	所属	代表者
1	4月6日	下仁田市街地における段丘の年代と形成過程の解明、および学校での授業実践	千葉科学大学	植木 岳雪
2	4月24日	荒船風穴における音風穴の分布とその環境	北海道大学	森 敦子

1の研究について条件付で奨励することを下仁田町に推薦する。

4 次回の部会開催について

新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いた後、7月程度に会合を開催予定。